



こうちょうせんせい

校長先生からの挑戦状

ちょうせんじょう

だいごう
第20号

こんかい かんようく もんだい
今回は慣用句にかかる問題です。

いちもん こうちょうしつ こた か も き
一問でもわかつたら、校長室まで答えをノートに書いて持って来てください。

もんだい
問題1 () 中には慣用句が入ります。下の□から一番適した言葉を選びましょう。

- 1、誰も発言しないから、議長として僕が (1)。
- 2、みんなでお手伝いをしたのに、わたしだけほめられるのは (2)。
- 3、次から次へと問題がもちあがり、市長は (3) いる。
- 4、夕日に照らされた富士山のすがたに、思わず (4)。
- 5、何も悪いことはしていないのだから、(5) 歩こう。
- 6、勢いよく開いたドアに顔をぶつけて (6)。
- 7、彼女は、最近、新進気鋭のデザイナーとして (7) きた。
- 8、明日は決勝戦、ここまで来たら (8) 臨むつもりだ。
- 9、彼は校内マラソンの一一周目でもう (9)。

Ⓐ あごを出した

Ⓑ 頭をかかえて

Ⓒ 息を飲んだ

Ⓓ 大手を振って

Ⓔ 気がひける

Ⓕ 口を切ろう

Ⓖ 頭角をあらわして

Ⓗ 腹を決めて

ⓘ 目から火が出た

もんだい
問題2 次の文を生き物が入った言葉に変えて表現しましょう。

1、熱い食べ物が苦手 → ○○苦



2、眠っているふりをすること → ○○○寝入り



3、日が照っているのに小雨が降る → ○○○の嫁入り



4、全身ずぶ濡れ → 濡れ○○○



5、興味本位で見物する人 → 野次○○



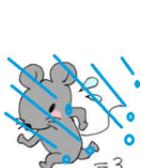
6、荒々しくつかむ → ○○掴み



7、大事にしまってある金品 → ○○の子



8、ごくわずかな物 → ○○○の涙



9、入浴時間が短い → ○○○の行水

